

「公共事業コスト構造改善プログラム」

【施策名：Ⅱ 計画・設計・施工の最適化 【3】 民間技術の積極的な活用 施策12】

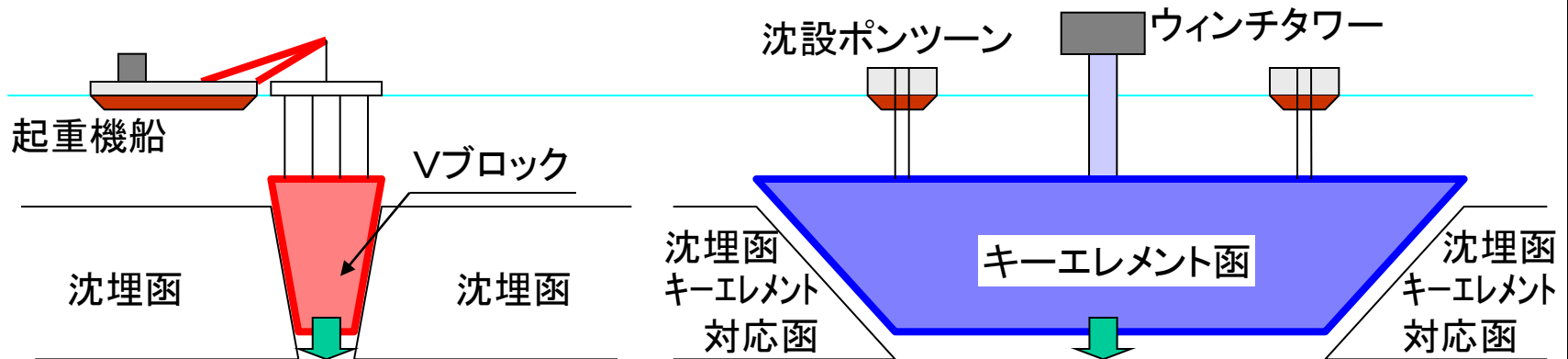
沈埋トンネル最終函接続工法の見直し

事業名：北九州港（洞海地区）臨港道路整備事業

概要：【従来】Vブロックで接合 ⇒ 【今回】キーエレメント函で直接接合
<Vブロック工法> <キーエレメント工法>

効果：

- 従来は、最終の沈埋函据付後に距離を実測し、新たにVブロックを製作して起重機船で据付けていたが、最終の沈埋函をキーエレメント函として製作して据付けることで、製作函数の低減、工程の短縮、据付費の縮減が可能となった。
- 工事費を、2,039百万円から1,745百万円に縮減
(縮減額 294百万円 縮減率 約14%)



※キーエレメント函：沈埋函両端を斜形状にした函